

モーツァルト室内管弦楽団

第193回定期演奏会

《ファイナルコンサート》
～モーツァルト名曲集～

Wolfgang Amadeus Mozart

フルート協奏曲 第2番 二長調 K.314 — 青山優子
ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 — 八幡 順
ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」 — 木下千代
ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 — 池田洋子
交響曲 第40番 卜短調 K.550



Yuko Aoyama, Flute



Jun Yahata, Violin



Chiyo Kinoshita, Piano



Yoko Ikeda, Piano



50年間ありがとう！

ご支援頂いた皆さまへ感謝を込めて

2020.

指揮◆門 良一 指揮者によるトーク有

3/28(土) いずみホール

JR環状線「大阪城公園」駅から徒歩3分、「京橋」駅から徒歩7分、
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅から徒歩5分。
有料駐車場完備


2:30pm開演(2:00pm開場) 入場料：一般 ¥5,000(指定席) / 学生 ¥500(24歳以下 当日限定数発売) *小学生よりご入場いただけます。

主催◆NPO法人モーツァルト室内管弦楽団 <http://www.moz-kam.org>

協賛◆いずみホール[一般財団法人住友生命福祉文化財団]

マネジメント◆大阪アーティスト協会 TEL06-6135-0503/FAX06-6135-0504 e-mail:artists@gol.com

〒530-0041大阪市北区天神橋3-3-3南森町イシカワビル507 URL:<http://www.oaa1985.com/>

前売
大阪アーティスト協会 050-5510-9645(電話受付:平日10~18時) いずみホール 06-6944-1188  0570-02-9999(Pコード:171-943)
ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:54166)

*大阪アーティスト協会は世界の子どもの未来を支える大阪ユニセフ協会に賛同し、コンサート会場で募金活動等を行いながら、音楽を通して少しでも社会に貢献できるような取り組みを続けています。皆様のあたたかいご支援ご協力をお願い申し上げます。



ファイナルコンサートに寄せて

モーツァルト室内管弦楽団はいよいよ終末を迎えた。楽団創立50周年、常任指揮者の私も80歳、区切りとしてはちょうどいいのではないだろうか。長い間応援していただいた聴衆の皆様へ深く感謝申し上げる。

モーツァルトを中心にハイデンやベートーヴェン、前期ロマン派やフランス音楽にまで手を伸ばしたが、他の演奏会にない独特の演奏空間を形成し続けたと自負する次第である。この演奏会は最後のもの、4人のソリストを迎え、心を込めてモーツァルトの名曲を演奏させていただくつもりである。

モーツァルト室内管弦楽団 代表 門 良一

モーツァルト室内管弦楽団／指揮：門 良一 *Mozart-Kammerorchester Japan / Ryoichi Kado, Dirigent*

1970年に指揮者 門 良一によって設立され、50年間一貫して30数名のメンバー構成を維持するわが国では数少ない本格的プロ室内オーケストラである。レパートリーはモーツァルト、ハイデンを中心とした古典派からバロック、前期ロマン派に及び、最近ではフランス近代の作品にも手を伸ばしている。モーツァルトに関しては交響曲と協奏曲の全曲を演奏した日本唯一のオーケストラであり、創立当初から新モーツァルト全集に準拠した楽譜を使用していることは注目に値する。91年のモーツァルト没後200年に際しては2年にわたり記念シリーズを催し、なかでもモーツァルトの予約演奏会プログラムを完全に再現した日本初の企画は大いに話題を呼んだ。演奏スタイルは中規模編成の特色をフルに生かしたもので、的確なテンポ、明快なリズム、清澄なサウンドは定評のあるところである。関西一円で演奏活動を展開するなかで、90年からは大阪いずみホールを本拠として年6回の定期演奏会を開催。また隔年毎に東京定期演奏会を行い既に17回を数えている。海外では88年にはドイツ民主共和国文化省の招聘による旧東独国内への演奏旅行を成功させている。内外の著名アーティストと数多く協演しており、なかでもマリア・ジョアオ・ピリス(85、87年)、シプリアン・カツリス(93、94年)、ペーター・ダム(83、86、88、98、00年)、ウィーンフィル木管アンサンブル(86年)、ライナー・キュッヒル(90年)らとの名協演はいまも語り草となっている。91年に姉妹団体、モーツァルト記念合唱団を誕生させ宗教曲等で活発に協演する他、93年には堺シテリオペラの協力による〈モーツァルト・オペラシリーズ〉を開始し、いずれも好評をもって迎えられている。06年1月にはモーツァルト生誕250年記念特別企画としてオペラ《イドメネオ》の世界初オリジナル・ノーカット版演奏会形式上演を挙行し絶賛を浴びた。「素晴らしい成果」(毎日新聞)、「この楽団は注目」(朝日新聞)。07～09年全10回にわたる〈没後200年記念ハイデン・シリーズ〉を、09～11年全18回にわたる〈創立40周年シリーズ〉を開催。また10年からは〈ベートーヴェン・シリーズ〉を、19年からは〈創立50周年シリーズ〉を開始している。2017年1月にNPO法人となる。

青山 優子●フルート *Yuko Aoyama, Flute*

大阪芸術大学演奏学科卒業。1999、2002年大阪、2014年東京にてリサイタル開催。2008年大阪センチュリー交響楽団とニールセンのフルート協奏曲を協演。L.モイーズ、M.デュフォーのマスタークラスを受講。「シリンクスフルートアンサンブル」のメンバーとして大阪いずみホールでの定期演奏会や東京公演等で活躍する他、CD「リカル・ランドスケープ」「展覧会の絵」をリリース、好評を博す。奈良多文化共生音楽祭参加等、多方面にわたり活動を展開している。持田洋氏に師事。

八幡 順●ヴァイオリン *Jun Yahata, Violin*

大阪音楽大学卒業。長谷川孝一、阿部 靖の各氏に師事。日本学生音楽コンクール入賞。81年「八幡順ヴァイオリンの世界」を開催以後、各地で活動を展開。中でも小林道夫氏のピアノ伴奏によるリサイタルで好評を博す。また、モーツァルト室内管弦楽団等と協演を重ねる他、「サマーミュージックフェスティバル大阪」に度々出演。また、ニューヨークミッドナイトミニコンサート、「六本木ヴァイオリン・ナイト」を企画・出演。近年はいずみホールやザ・フェニックスホールにて「クリスマスコンサート」を開催する他、モーツァルトのヴァイオリンソナタ全曲演奏にも取り組んでいる。2019年9月小林道夫氏による公開レッスンを企画し、多彩な構成で好評を得、11月にはザ・フェニックスホールにて同氏との「モーツァルト・スペシャル・ナイト」を開催。飽くなき探求心を持って愛器ガールネリ・デル・ジェスを駆使し、聴衆を魅了し続けている。日本演奏連盟、NPO法人関西音楽人クラブ各会員。

木下千代●ピアノ *Chiyo Kinoshita, Piano*

5歳よりピアノを始める。金澤孝次郎・見早子、下村和子の各氏に師事。第1回なにわ芸術祭ジュニア音楽コンクールジュニア音楽賞受賞。東京芸術大学卒業、同大学院修了。在学中より井口秋子、高良芳枝の各氏に師事。ワルシャワ音楽院、ザルツブルグモーツァルトウム等のマスタークラスで研鑽を積む。リディア・コズベック、ピヒト=アクセンフェルト、ジェルメーヌ・ムニエの各氏に師事。日仏コンクールフランス総領事賞受賞。日演連推薦演奏会に出演。リサイタルをはじめ、関西主要オーケストラとの協演や国内外の著名アーティストとの室内楽や伴奏など幅広く活躍。1998年ラヴェル・ピアノ曲全曲演奏会を開催。現在、兵庫教育大学大学院教授。大阪教育大学、武庫川女子大学各講師。日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員。日本ショパン協会関西理事。公益社団法人日本演奏連盟、日本音楽表現学会、NPO法人関西音楽人クラブ各会員。

池田洋子●ピアノ *Yoko Ikeda, Piano*

東くめ・照子・貞一、井口愛子の各氏に師事。第7回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位、文部大臣賞受賞。1954年毎日音楽コンクール入選。東京芸術大学在学中に渡仏、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてジュル・ジャンティ、アルフレッド・コルトー両氏に師事。日本人として最初に演奏家資格を得て卒業。マリア・カナルス国際コンクール第2位(1位空席)、ヴィオッティコンクール金賞を受賞し、ピアニストとして華やかなスタートを切る。数多くのオーケストラとの協演、リサイタル、ピアノデュオ、室内楽の分野にも目覚ましい活躍を続けている。1999年川西市民文化賞、2000年兵庫県生活振興功労賞、2005年兵庫県文化賞、2015年瑞宝中綬章。神戸女学院大学名誉教授。日本ピアノ教育連盟関西支部顧問。日本ショパン協会関西支部、川西市文化スポーツ振興財団各理事。川西市民合唱団団長。川西音楽家協会会長。NPO法人関西音楽人クラブ副理事長。